

さくら

広島市立落合小学校校長室発

No. 5

学校に笑顔と活気が戻りました

今年は、ロンドンオリンピック開催で、連日日本人選手の活躍が深夜に放送され、寝不足の日々が続いた夏休みでした。子どもたちにとっても、たくさんの感動をもらい、将来の夢につながるような思い出に残る夏休みになったのではないのでしょうか。

しかし、お天気には振り回された夏休みでした。猛暑日が続いたかと思うと、豪雨が降ったりと、体調管理が大変ではなかったかと思いますが、いかがでしたでしょうか。

幸い、落合小の子どもたちは大きなけがや病気もなく、それぞれの熱い夏をしっかりと満喫し、有意義で楽しい夏休みが過ごせたようです。

学校のプール開放についても、経験豊富な監視員の方々や、補助監視の保護者の皆様のおかげで無事に終了することができました。ありがとうございました。気温が高く、水温が体温に近いくらいあがった日もありましたが、たくさん子どもたちがやってきて、とても楽しそうでした。真っ黒に日焼けして元気いっぱい子どもたちに出会い、こちらまで元気をもらいました。

8月30日（木）には、両手に宿題や作品を抱えて子どもたちが元気に登校してきて、いっきに学校全体がパワー全開となりました。やはり学校には子どもたちの歓声があふれてこそ活気が出てくるものだと思います。この大切な子どもたちのために、教職員一同気持ちを新たに教育に力を注いでまいります。

これから運動会、10月には6年生の修学旅行と、大きな行事が控えています。また、他の学年もさまざまな行事を計画しております。子どもたち全員が意欲を持って参加できることを願っています。

耐震工事も夏休み中急ピッチで行なわれ、予定通り9月の半ば頃にすべて終了します。各教室にエアコンも取り付けられましたので、来年の夏からクーラーも使用できます。保護者の皆様には来校の際などに大変ご不自由をおかけしました。まだ一部工事が残っておりますが、8月30日（木）から駐車場などは、従来の状態に復帰いたしました。ご協力ありがとうございました。

ありがとうございました

8月25日（土）に行いました校内美化活動に、保護者の皆様や地域の皆様そして運動クラブの子どもたちなどたくさんの方々にご参加いただき、残暑厳しい時間帯でしたが、汗びっしょりになりながら作業していただきました。おかげさまで、学校中がすっきりときれいになりました。本当にありがとうございました。

「いじめ」の問題について

滋賀県の中学校において、生徒が自ら命を絶つという痛ましい事件が発生し、当該生徒がいじめにあってきた事実が確認されました。また、安佐南区の中学校でも同級生を蹴って腰の骨を折ったとして、中学3年生の男子が警察に逮捕されるという事案が発生し、いじめがあったと認められました。

広島市教育委員会では、「いじめは、児童生徒の心身の健全な育成に重大な影響を及ぼし、児童生徒の命に係る問題であり、どの学校でも、どの子どもにも起こりうる。という基本認識に立って、その兆候をいち早く把握し、迅速かつ適切に対応することが不可欠である。」として、各学校にこうした認識のもと、指導の徹底を図るよう指示がありました。

本校では、夏休みに教職員研修を行いました。教職員は鋭い人権感覚を持ち、児童の不安や悩みのサインを見逃さず、いじめの兆候に対しては「いじめは人間として絶対に許されない。」という強い認識を持って、毅然とした態度で迅速かつ適切な対応をするよう、意識統一いたしました。

また、児童一人ひとりについて理解を深め、児童との信頼関係づくりに努め、児童が教職員にいつでも相談できる体制を確立するとともに、学校の状況や対応についても、保護者や地域の方に積極的に情報を提供し、連携を図っていきたくと考えております。

子どもたちを必ず**守り・育てる**という意識を常に持って学校運営を進めてまいります。各教室に次のメッセージを掲示いたしました。

落合小学校のみなさんへ



- 1, いじめはぜったいにゆるしません。
- 2, 先生は、いじめられている人をぜったいに守ります。
- 3, いじめられている人は、一人でなやんだり、がまんしたりしないで、先生にそうだんしてください。
- 4, いじめている人は、すぐにやめてください。人の心のかなしみや、いたみの分かる人になってください。
- 5, いじめを見たら、いじめをやめるように、ことばやこうどうにうつしてください。そして、先生におしえてください。
- 6, 落合小学校では、先生とみんなできょうりよくして、いじめのない学校をつくりましょう。

